

2022年度 春季「国際インターンシップ」募集要項

1. 「国際インターンシップ」の目的

本学における「国際インターンシップ」は、学生の総合的な人間力を培う実践的キャリア教育として行われます。学生の皆さんが、自らの専門分野や進路に関連した受入企業、或いは全く異なる業際での研修を通して、国際性とリーダーシップ力を醸成するとともに、グローバルな視点で自らのキャリア（生き方や進路）を検討することを目的としています。

2. 「国際インターンシップ」とは

2-1. 国際インターンシップ概要

学生は、日常とは異なる状況下（受入企業・機関での活動、異なる社会状況・言語等）で、社会の課題に挑む力、自己を見つめる力を育み、多様な人々とのコミュニケーションを通して、現代社会で活躍するためのスキルとマインドを磨きます。

本学では、2016年度に「海外インターンシップ」を3ヶ国3拠点で試行的に開始、2017年度以降3年間は「国際インターンシップ」として、年々プログラム規模を拡充してきました。4年目となる2019年度は、計73名の学生が14か国48拠点37の受入企業・機関にて研修に参加しました。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の状況を鑑み、夏季の国際インターンシップの実施を中止しましたが、春季には11企業・機関のご協力を得て、オンラインでの研修を実施しました。2021年度夏季及び春季には再びオンラインでの研修を実施し、23企業・機関のご協力を得て68名の学生が研修に参加しました。本2022年度夏季は、21企業・機関のご協力により3年ぶりの海外渡航を伴う研修が実現しました。また、引き続きオンラインにて学生をお受け入れ下さったご支援先もあり、49名の学生が研修に参加しました。

2-2. 2022年度春季プログラム

2022年度は、夏季に続き春季も実施します。今回の募集は2022年度春季国際インターンシップに参加を希望する学生を対象としています。

なお、2022年度春季は、本学が定める学生の海外派遣に係る4つの条件（詳細については「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学生の海外派遣及び外国人留学生受入れにおける対応について（通知）（第7版）」（https://www.hokudai.ac.jp/covid-19/pdf/20221025_01.pdf）を参照してください）をすべて満たした場合に、海外渡航を伴うプログラムとして実施する予定です。

2-3. 研修実施形式の判断

春季プログラムにおいて学生の海外派遣に係る条件が充足されないとの判断に到る場合は、研修をオンラインに切り替える、或いは中止とする場合があります。【研修の実施形式については2023年1月を目処に判断します。】

2-4. 受入先情報

各受入先の情報は、募集説明会で配布する「2022年度春季「国際インターンシップ」受入予定企業等一覧」を参照してください。函館キャンパス在籍の学生には、当該資料の入手方法について別途メールにて連絡します。

3. 認定単位

国際インターンシップ（以下「研修」）に参加する学生が本プログラムを修了した場合、学部学生は全学教育科目「インターンシップ A（国際 2022 春）」の単位が認定されます。また、大学院生には、大学院共通授業科目「国際インターンシップ 2022A 春」の単位が認定されます。

4. 応募要件

応募者は以下のすべての要件を満たす必要があります。

- (1) 北海道大学に在籍する者のうち、2022年10月1日時点で、学部2年生以上であること
※原則、最終年次の学生を除く。
※過去に「国際インターンシップ」を履修した学生も、再度履修可能。
※現代日本学プログラム学生及び海外長期留学中の学生については、国際インターンシップ担当に要相談。
- (2) 原則として、本科目が定めるすべての授業への受講が可能で、かつ、受入企業・機関が提供する研修全日程に参加できること
- (3) 本科目への受講の動機や目標を明確に描くことができ、主体的に受入企業・機関提供の研修に参加する意欲があること
- (4) 研修参加にあたって、心身ともに支障がないこと
- (5) 現地受入企業・機関が実施する研修への参加に必要なかつ支障がない英語能力を有すること

5. 参加費用・各種渡航手配

研修にかかる全ての費用は、派遣学生が負担します。ただし、第6項に示すように充実した奨学金制度により、皆さんの経済的負担を軽減することができます。

国内・国際線フライトについては、原則として、本学が認める航空便とします。手配の詳細については、今後授業などで案内します。現地宿泊先については、本学あるいは受入企業・機関が紹介する場合がありますが、それ以外については大学が指定する旅行代理店を通じての手配となります。

6. 奨学金

6-1. 「北海道大学校友会エルム」による奨学金

「校友会エルム」の支援により、本科目を受講する学生に奨学金（返済不要）として8万円（予定）が支給されます。国際インターンシップ参加者は「校友会エルム会員」になることを強く推奨します。

6-2. 奨学金「北海道大学フロンティア基金新渡戸カレッジ（海外留学）奨学金」

新渡戸カレッジ生が単位認定を受ける目的で本科目を受講する場合、「北海道大学フロンティア基金新渡戸カレッジ（海外留学）奨学金（返済不要）」に申請することができます。申請を希望する場合は、「新渡戸カレッジ履修の手引き」を参照の上、新渡戸カレッジオフィスへお問い合わせください。

6-3. 奨学金「北海道大学・ニトリ海外留学奨学金」

「北海道大学・ニトリ海外留学奨学金（返済不要）」に申請することが可能です。本奨学金に採用された場合、1回の参加につき奨学金として5万円が支給されます。ただし、6-2の受給が決定した学生は、6-3は受給の対象外となります。

「北海道大学・ニトリ海外留学奨学金」を申請する場合は、別途申請書等の提出が必要です。申請の詳細については、本科目受講決定後に案内します。

7. 応募

以下の応募期間に、応募書類を所定の方法にて提出してください。

(1) 応募期間：2022年11月1日（火）13:00～2022年11月15日（火）09:00

(2) 応募書類

1. 参加申込フォーム
2. 参加申込書・参加目的レポート・希望研修先・面接日程シート
※必ずPCにて作成し、書面保護のパスワード（英字と数字を混ぜた6桁）を設定すること
※エクセルのP1～P5のすべてのシートに入力すること
3. 自己申告書
4. 英語能力を証明するスコア等の写し

(3) 応募書類提出方法

	書類名	注意事項	提出方法	書類取得・公開先
1	参加申込フォーム	—	以下 URL に必要事項を入力、必要書類を添付して送信 https://bit.ly/3Sbpf0e ファイル名は、必ず文頭に	—
2	参加申込書・参加目的レポート・希望研修先・面接日程シート	手書き不可、PCにて作成、パスワードにて保護	【氏名】を記載してください。 (例:【北大 花子】TOEIC スコア)	書類取得方法は募集説明会でお伝えします。
3	自己申告書	要自署 要保証人署名		以下 URL よりダウンロード： https://bit.ly/3TBvfkI
4	英語スコアの写し	全員必須		—

<補足事項>

- ※「参加申込書・参加目的レポート・希望研修先・面接日程シート」については、PCにて作成し、上記 URL の GoogleForms から必要事項を入力または必要書類を添付して提出してください。
- ※自己申告書については、手書きまたは PC にて作成し、必ず本人及び保証人が署名したものをスキャンして上記 URL の GoogleForms から提出してください。
- ※応募時に保証人の署名がある自己申告書を提出することが難しい学生は、「自己申告書に記載されている内容が事実であることを保証します」という一文が保証人により書かれた電子メールを国際インターンシップ担当メールアドレス (huiip@academic.hokudai.ac.jp) 宛てに転送してください。その場合、本人及び保証人の署名がある自己申告書は必ず面接時に提出してください。
- ※英語スコアの写しについては、上記 URL の GoogleForms から提出してください。1年次の授業で受験した TOEFL ITP のスコアも有効です。結果通知を紛失した学生は、国際インターンシップ担当に問い合わせてください。編入等によりスコアを提出できない学生は、事前に国際インターンシップ担当宛にメールで連絡してください。
- ※ファイル名は、必ず文頭に【氏名】を記載してください。
(例:【北大 花子】 TOEIC スコア)

8. 選考について

書類審査及び面接審査をもとに企業等とのマッチングを行います。

書類審査結果は、2022年11月22日（火）以降、メールにて応募者に通知します。その際、面接審査の場所と日時を併せて通知します。

面接審査は、以下のいずれかの日時に実施します。

札幌 【2022年11月25日（金）、29日（火）、予定時間09:30～17:25】

函館 【2022年11月28日（月）予定時間10:10～13:50】

指定された場所に、面接開始5分前までに必ず集合してください。連絡のない無断欠席は権利の放棄とみなすことがあるので注意してください。

※やむを得ない事情が発生した場合、速やかに国際インターンシップ担当に連絡し指示を受けてください（Tel: 011-706-8040）。

面接審査は1グループ3名程度のグループ面接です。札幌キャンパス在籍の学生は対面で、函館キャンパス在籍の学生は対面又はオンラインで面接を行います。上述の時間帯で1グループにつき40分程度にて行います。

選考及びマッチング結果については、2022年12月1日（木）以降、メールにて応募者に通知します。

9. 授業

本研修参加者は、原則としてすべての授業に受講することが必要です。研修前後の授業は、一部を除いて、6講時（18:15～19:45）に実施します。

授業日程（予定）

授業回	授業日	授業内容
1	2022年12月07日（水）	事前①：オリエンテーション
2	2022年12月15日（木）	事前②：インターンシップの心構え、地域研究
3	2022年12月22日（木）	事前③：企業研究
4	2023年1月5日（木）	事前④：危機管理
5	2023年1月19日（木） 2023年1月20日（金） 2023年1月23日（月）	事前⑤：個別面談
研修	2月中旬～3月末 (2～6週間)	企業等での研修（海外拠点現地）
6	2023年4月13日（木）	事後①：振り返り
7	2023年4月27日（木）	事後②：全学成果報告会

10. 問い合わせ先【国際インターンシップ担当】

学生交流ステーション 109 室

学務部国際交流課 石倉・綿世・木下

TEL : 011-706-8040 E-mail : huiip@academic.hokudai.ac.jp

11. その他

- (1) 本研修への参加は、派遣学生が渡航に必要な諸条件を満たしていることを前提とします。
- (2) 第2回授業(12月15日(木))で、旅券の写しを提出していただきます。応募の時点で有効な旅券を所持していない学生、または派遣国に入国するのに必要な旅券の残存期間が足りていない学生は、応募の時点で旅券申請に必要な書類を全て用意してください。
- (3) 最終意思確認の締切日時は、2022年12月5日(月)13:00です。マッチング結果通知から最終意思確認締切まで期間が短いため、保証人の方には本研修への参加について応募前に承諾を得るようにしてください。
- (4) 企業・機関とのマッチング後に、参加の最終意思確認と北海道大学への誓約書「北海道大学国際インターンシップ研修参加誓約書」を提出していただきます。誓約書の内容を事前に確認したい方は、説明会にてお尋ねください。その後、受入企業・機関と学生の間で、誓約書の提出が求められます。
- (5) 第5項の「参加費用」については、日本国内移動費、国際線航空運賃、現地交通費、旅券・査証取得経費、学研災付帯海外留学保険料、JCSOS 海外危機管理システム J-TAS 加入料、宿泊費、食費、予防接種費用、出入国管理に対応するための諸費用、研修先への土産等購入費、その他個人的費用等があります。
- (6) 原則として、現住所あるいは帰省先(国内のみ)からの出発・帰着となります。前後に私的旅行を組み込むことはできません。
- (7) 授業やテスト等と本研修の授業・研修日程が重なる場合は、原則として本研修には参加できません。
- (8) 渡航派遣は、本学が定める学生の海外派遣に係る4つの条件(詳細については「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学生の海外派遣及び外国人留学生受入れにおける対応について(通知)(第7版)」(https://www.hokudai.ac.jp/covid-19/pdf/20221025_01.pdf)を参照してください)をすべて満たした場合に認められます。
- (9) 渡航派遣が認められない場合、それによって発生したキャンセル料等の費用は派遣学生が負担することになります。
- (10) 派遣国入国時及び日本帰国時には、それぞれの国の政府が定める防疫措置規定に従って行動してください。
- (11) 大学または受入先の方針に基づき、派遣国や地域における流行性疾患および治安の悪化等のため研修先への派遣を中止する場合がありますことをご了承ください。
- (12) 参加者には、在学期間中及び卒業後も、国際インターンシップの評価や広報活動への積極的な協力が期待されます。
- (13) 成績評価及び単位の付与は、2023年8月頃を予定しています。

以上